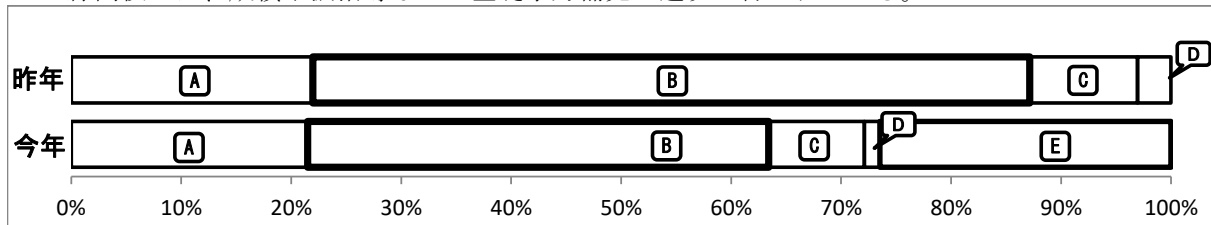
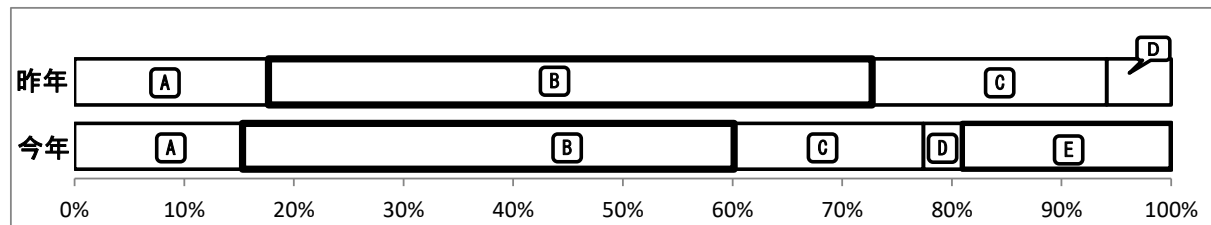


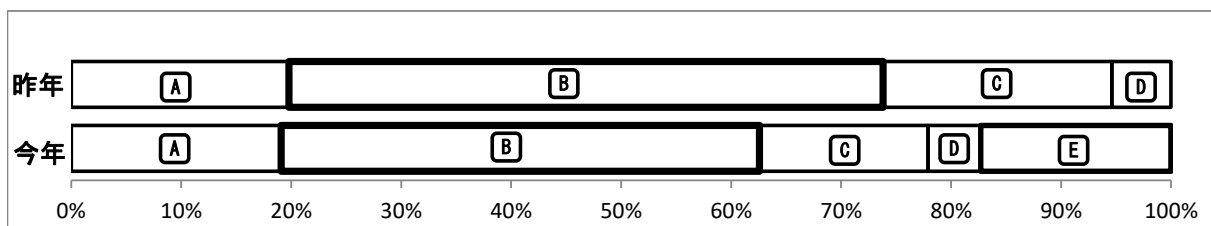
7. 緑高校では、成績不振指導などの基礎学力補充が適切に行われている。



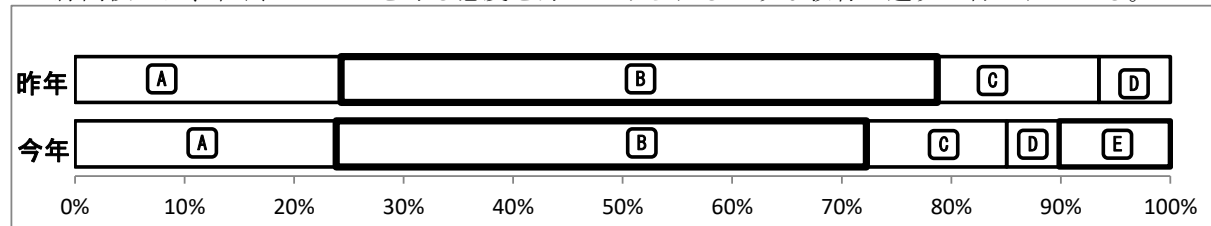
8. 緑高校では、意欲的に自主活動に取り組む生徒を育てる努力をしている。



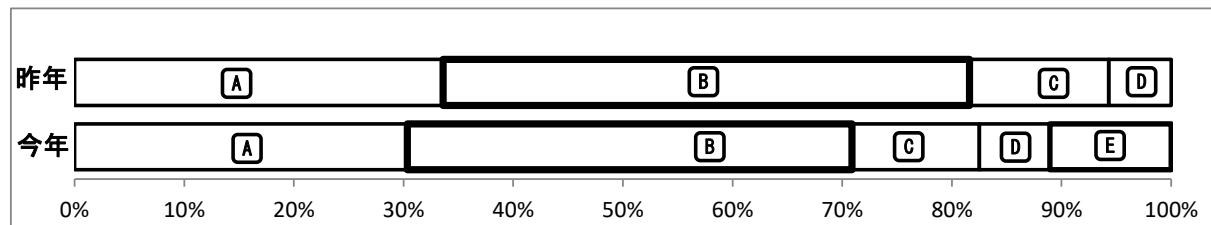
9. 緑高校では、個々の生徒に適したきめ細やかな進路指導がなされている。



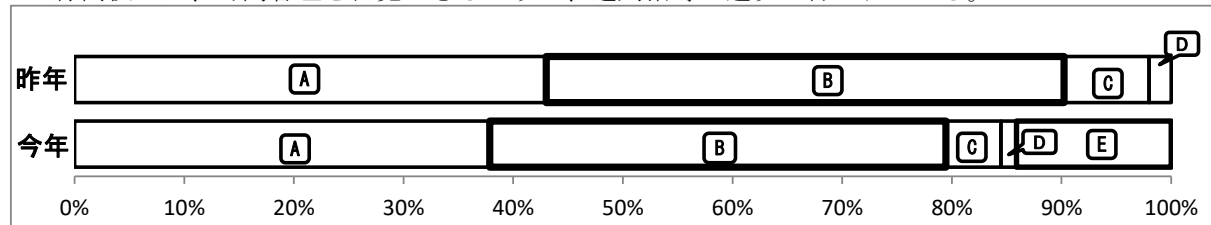
10. 緑高校では、社会のマナーを守る態度を身につけられるような教育が適切に行われている。



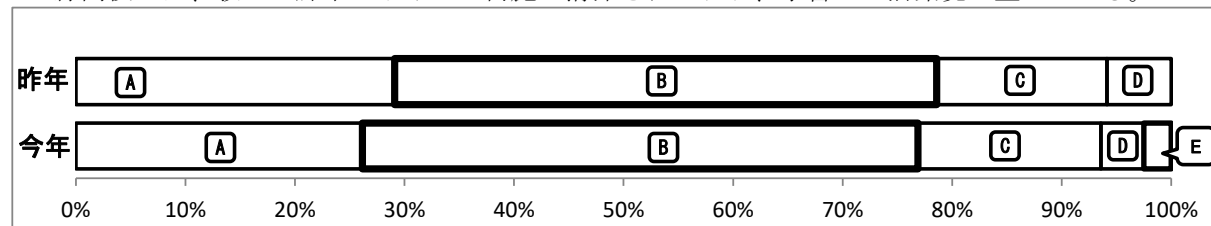
11. 緑高校では、服装や髪などの身だしなみ指導が適切に行われている。



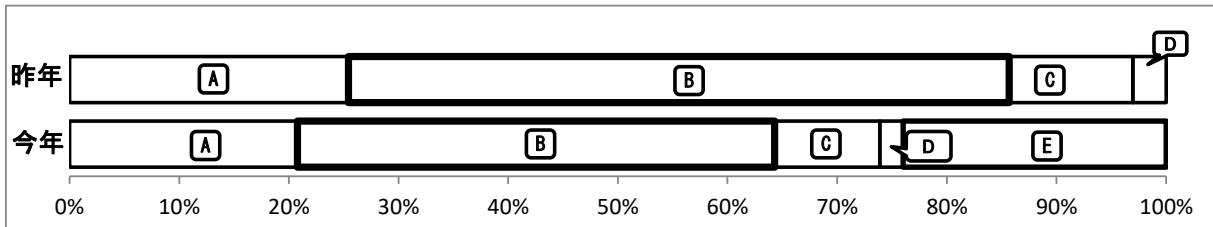
12. 緑高校では、時間管理を自覚できるように、遅刻指導が適切に行われている。



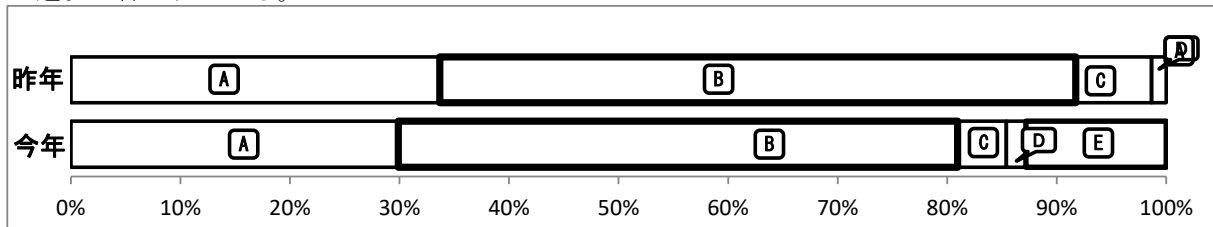
13. 緑高校では、教室・廊下・トイレが綺麗に清掃されており、学習・生活環境が整っている。



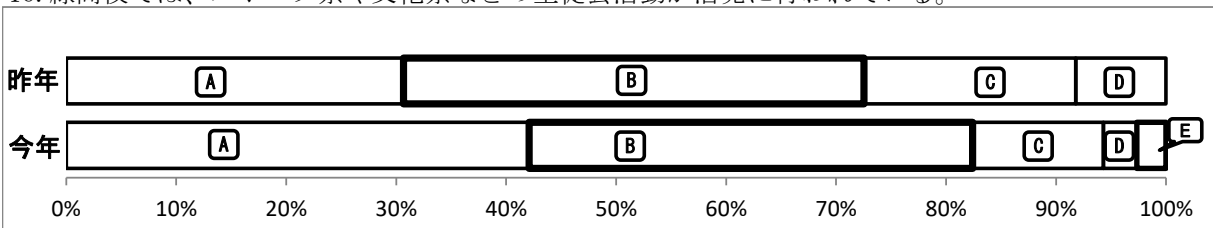
14. 緑高校では、生徒の悩みや相談に対して、適切に対応できる環境やシステムが整っている。



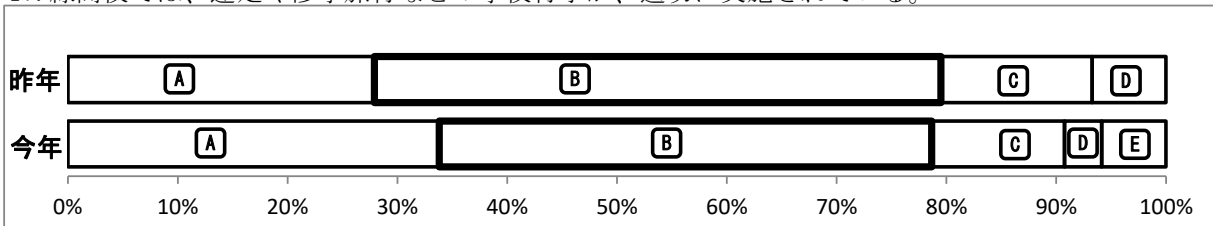
15. 緑高校では、心身ともに健康に生活できるように、健康診断などの保健活動が適切に行われている。



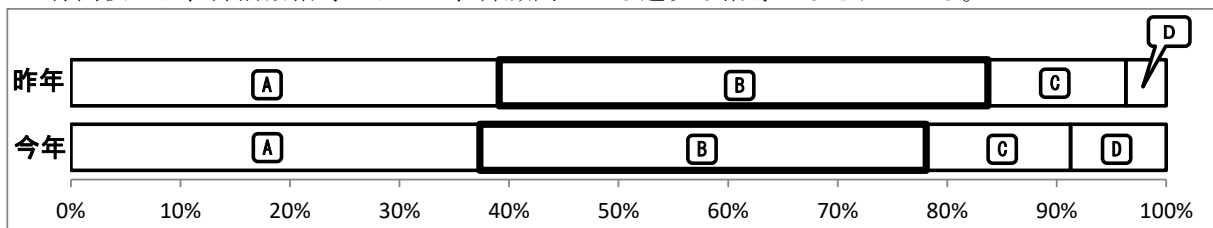
16. 緑高校では、スポーツ祭や文化祭などの生徒会活動が活発に行われている。



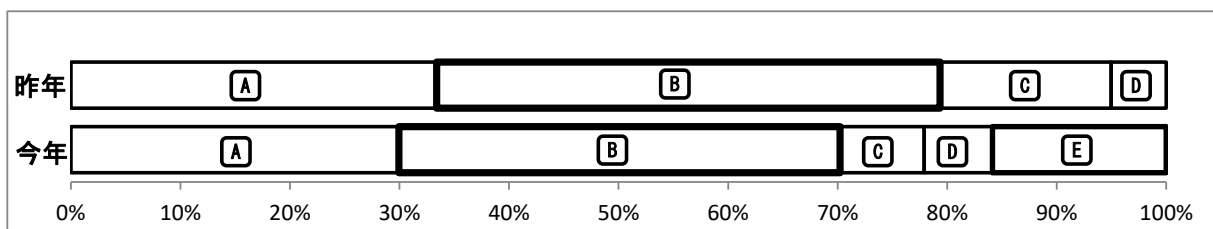
17. 緑高校では、遠足や修学旅行などの学校行事が、適切に実施されている。



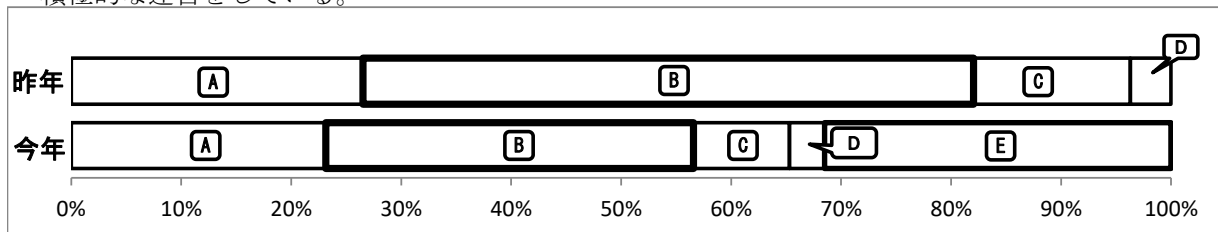
18. 緑高校では、部活動指導において、部顧問による適切な指導がなされている。



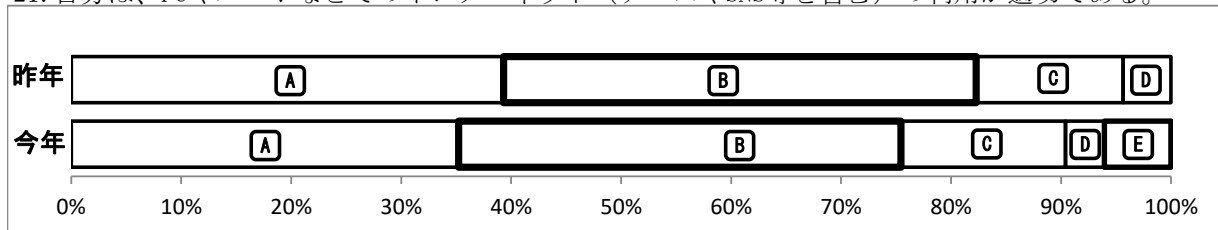
19. 緑高校では、部活動指導において、学習時間確保への配慮が適切になされている。



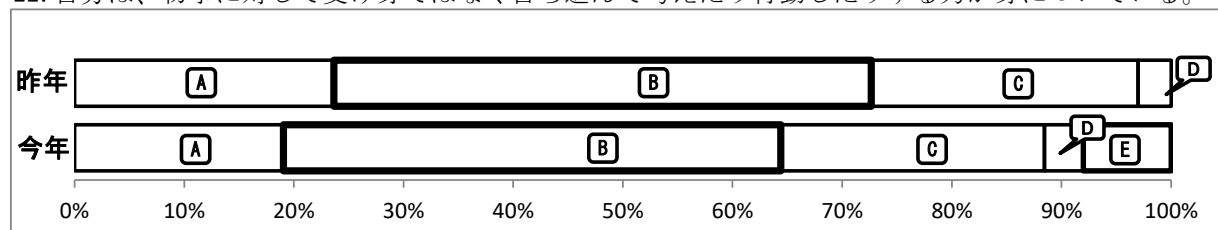
20. 緑高校の図書館は、利用のしやすさの工夫・読書指導・読書への啓発活動などについて積極的な運営をしている。



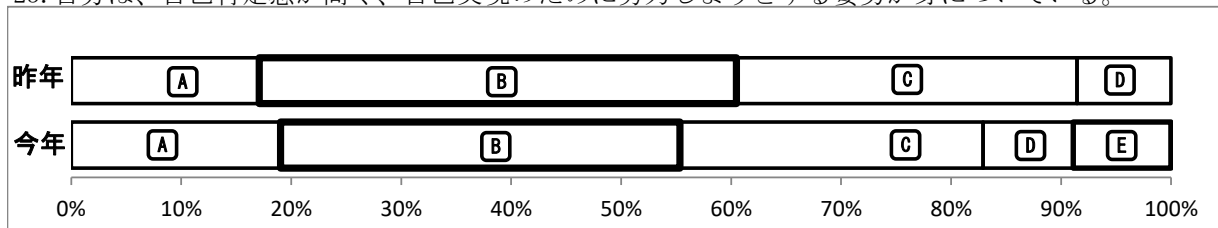
21. 自分は、PCやスマホなどでのインターネット（ゲームやSNS等を含む）の利用が適切である。



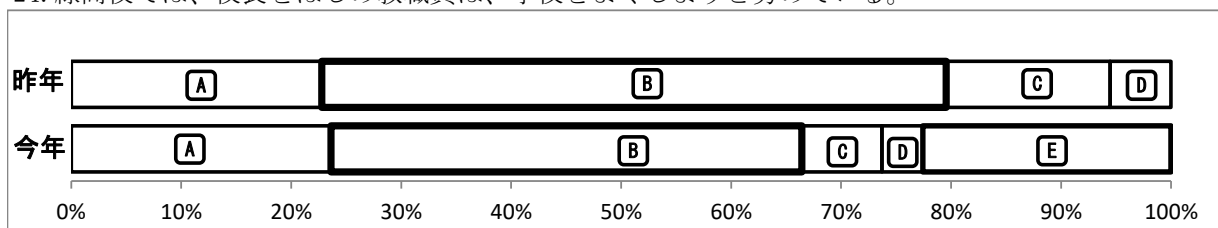
22. 自分は、物事に対して受け身ではなく自ら進んで考えたり行動したりする力が身についている。



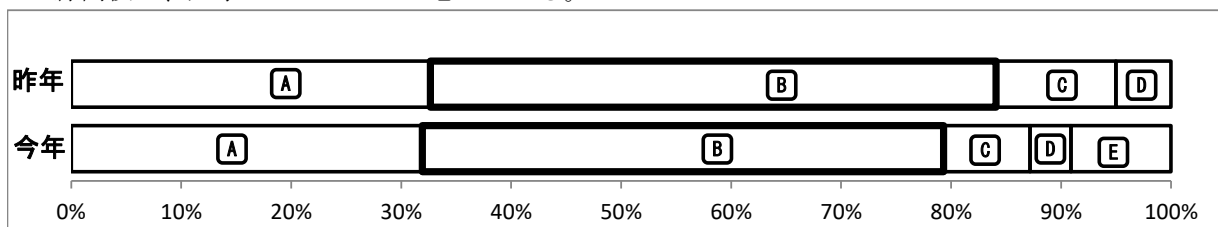
23. 自分は、自己肯定感が高く、自己実現のために努力しようとする姿勢が身についている。



24. 緑高校では、校長をはじめ教職員は、学校をよくしようと努めている。



25. 緑高校に、入学してよかったと思っている。



令和5年度学校評価アンケート（生徒アンケート総括）

○ 実施期間 11月1日（水）～11月30日（木）

○ 出題形式 Google クラズルームによる一括送信、Google フォームでのアンケート集約

保護者アンケートにならない、選択肢に「分からない」の項目を追加。ほぼ昨年度と同様の回答率を維持することができた。授業の中で一定の時間をとるなど、今後さらなる回答者数の増加に努めたい。

○ グラフ部分の総括 各項目別にみていくと、以下のような結果となった。

【学習について】

- ・家庭学習の習慣については、残念ながら本年度も減少している。（質問4）
- ・学習に対する取組については6割こえる評価が多く、特に、授業や補充指導などの「学習指導全般」については、8割近い生徒が評価している。パイロット校として継続的に取り組んでいる本校の授業改善・学習改善に対する一定の評価であると判断できる。（質問5.6.7）

【進路指導について】

- ・「分からない」を追加したものの、6割以上の生徒が評価している結果となった。（質問9）

【生徒指導について】

- ・「分からない」を追加したものの、7割以上の生徒が評価している結果となった。（質問10.11.12）

【保健関係】

- ・「分からない」を追加したものの、7割以上の生徒が評価している結果となった。（質問13.14.15）

【生徒会、学校行事】

- ・コロナによる制約が解除され、スポーツ祭や文化祭、遠足や研修旅行などの学校行事が活発に実施できていることが伺えた。また部活動指導についてもほぼ昨年通りの結果となった。（質問16.17.18.19）

【図書館】

- ・3割近い生徒が「分からない」と回答するなど、広報活動の不十分さが伺えた。（質問20）

【学校全体として】

- ・楽しく充実した学校生活を実感している生徒数が昨年度よりさらに増加しており、また教職員の教育活動や本校への入学に対しても、依然として7割前後の生徒からの高い評価を得ている。（質問1.24.25）
- ・昨年度同様に、インターネットの利用、主体性や自己肯定感を問う項目について、若干の減少が見られるなど、本校の現状における課題を再認識することができた。家庭学習習慣の定着や自己肯定感の向上など、生徒たちの内面に響くような指導を継続して取り組んでいきたい。（質問21.22.23）

○ 自由記述の総括 多くの生徒から個別の意見が出された。

- ・トイレの環境整備や夜間照明など、施設についての要望が出された。校内での心身の安全や学習環境の向上のために、継続して教育環境の向上に努めていきたい。
- ・生徒自身による交通安全やバス内でのマナー向上についての意見があった。
- ・授業や行事、部活動、校則や制服についての意見や要望などが出された。様々な率直な意見や生徒たち自身が主体的に行動するための前向きな意見などもあり、大変参考になった。「生きる力」の育成を目指し、生徒たち自身による成長や向上につなげられるように、学校行事のさらなる充実や、生徒の主体的活動の機会を増やしていくなど、今後の本校の教育活動において、全体の評価とバランスをはかりつつ、活かしていきたいと考える。

たくさんのご回答ありがとうございました。